



定 一部金貳錢 廣 五錢十三
價 一月五十五錢 料 五錢
（郵 稅 五錢） 日 休 日 曜 大 祭
福 島 縣 石 城 郡 平 町 長 橋 町 三 五
發 行 所 常 磐 毎 日 新 報 社
電 話 六 三 〇 番

日刊 發行編輯人 川崎文治 印刷所 常磐毎日印刷所

刊夕日二十月六

自動車狂時代

アマチニア研究家 創一路生

●他の交通機関に比し自動車の強味は戸口から戸口へ鐵道のように積替なしに迅速に配達せられ殊に最も新鮮を要する鮮魚蔬菜の輸送には最適の交通機関であるから磐城地方のやうに海濱と農村とを控えた地方には益々發達の可能性が多い筈で考へさせられるのは平小鐵道の促進を計るよりも寧ろ將來平小名濱間の道路をコンクリート又はアスファルトのやうに完全に補装した自動車道路に改修した

寄書

(二)

方一つは民業の發達にもなり第一地價の高い所を買収する必要もない、これは極端な例かも知れないが東京横濱を連絡する東横電鐵は壹千二百萬圓の工費を要し同じく東横バス會社は僅かに三十萬圓の建設費即ち四十分の一の工費を以て一日の収入は殆ど同額であると言ふ話だ、短距離の交通機關は建設費と營業費の莫大な鐵道よりも自動車と云ふ事になる

●現在平町を走つてゐるフォード、シボレー、スターそれから消防自動車、ヘッドス、これ等は全部米國製である、(フォードやシボレーは日本フォード會社と日本ゼネラルモーター會社で製造せらるれば共兩社共アメリ

リカ本社の直系會社である) 換言するとアメリカの大資本主義が既に磐城地方に迄暴威を振つてゐると云ふ事になる、日本の製造工業は最近可成り進歩して輸入を防遏する處か更に海外に迄進出してゐる、その内でも紡績業などは支那から印度迄進出し更に世界的紡績業の本場英國のランカシ

常磐文藝

相馬 荒川岳水

△初夏の青葉涼しき原釜の波靜かなり人を待つなり
△わが君を訪つれだしと空見れば今日をさびしく五月雨の降る
△ひろなりの大青空の雲晴れて漁取る舟の沖を漕ぎ行く

ケシの花

平町 佐藤俊輔

パット燃えて居るよな赤い／＼ケシの花
みるからに肉感的なこの花の葉に莖の凡てにも限りない魅惑をたゞい
快樂主義者のシンボルのごと

キザなこの花
1930年型の句がするよ

ヤ地方迄押し出して英國人をアッと驚かしたと先頃の新聞紙の外國電報は報じてゐる、それなのにどうした事か自動車工業ばかりは一

鶴印特製最中

大鶴屋藥店

番四〇七話電 下園公町平

向振はす毎年幾何級数的に 米國より輸入してゐる状態である
需要が殖えるにも拘らず殆ど

トリプチン

主治効能 どんな難瘍でも淋なら三日のんだらヒツタリとまる

新治 定價 三日分 金壹圓、七日分 貳圓
トリプチン特約一手販賣店

大平屋藥店

電話 六四二番

如神効驗、病苦即除、一度ためして其眞價を知るべし

初暑の候と成りました皆々様愈々御健勝の段慶賀の至りに存じます

弊店開業以來多大なる御引立に預り厚く御禮申上ます、就ては小店儀好間村に同じ店名有ります爲通信其他間違ひの點多きを以て五月廿六日より平町高橋時計店事屋号(精幸堂)と改稱仕りました不相變御用命の程御願申上ます

平町土橋通り高橋時計店事

セーコー堂時計店

リヨ日三十よ見評好又評好

容陣のこるた々堂

我等が期待の名篇湯仰の傑作 マキノ一九三〇年度春季特作 講談俱樂部連載小説の映畫化

時代劇 **日本巖屈王** 後篇 十二卷
河津精三郎 外オールスターキャスト
マキノ特作
現代劇 **吹雪の一夜** 七卷
秋口伸一……主演
マキノプロダクション特作
千代田及傷 **松平外記** 十一卷
時代劇 澤村國太郎 大林梅子……主演
土曜 **有聲座**
ヒルあり
次週公期マキノ大特作
學生三大記 天保時代 明治時代 昭和時代

確實 親切 住友生命

花は櫻保險は住友

- 愛しき妻子の爲めに
- 老後を樂しむ爲めに
- 子女の教育結婚の爲めに
- 事業資金の爲めに

經營者ノ確實ナル信用有ル全ク 契約者本位ナル保険料ノ最モ安イ住友生命へ御ス、メ致シマス

住友生命保險株式會社
平事務所 福島 寛利
代理店 高木清一 好間村

原齒科醫院

平町土橋通り電話三一三番

疑問を問 左様なら

光で遠藤書記と筆者とに先づ最初の一言を呉れた、日本種(?)ではあるが成程毛唐臭い眼光と肯ける

▽……オレル君は甚だブロークイングリッシュでなまり臭く、アメリカ育ちとは解せぬ英語を可成り流暢にあやつりながら昨報と大差のない身のハ嘶しをブチまけた、觀光團から居残つたのは間接リウマチスの爲めまた仙台へ行つたのは帝大病院で治療の爲め……等と語る

▽……其處で筆者は尋ねた「君を日本に残して歸つた友人達は君の父に對して

安倍講師を招ぎ 平町で婦人講演會

十七日平第二校講堂にて 趣味津々たる講演

石城児童研究會、平婦人會、平女子青年團、平教育會の各團體主催の許に來る十七日午後一時から平第二小學校講堂に於て婦人講演會が開催される

講師は、文部省囑託安倍季雄氏であるが同氏は元時事新報社の幹部で退社後は専ら社會教育者として講演行脚に活躍され二回に亘つて御前講演の光榮に浴して居る、仙台、札幌等の放送に、赴く途中を機として平町の講演を乞ふ事になつたのであるが同地に

君の病状を訴へたであらうに何故送金してくれぬか」彼は答ふ「間もなく私は帝大病院に入院の爲め仙台へ來たので私の住所が明らかでなく先方では送金の途を講ずる事に窮して居るらしい」「君はこれからどうする積りか」「打電料を工面して父から六百圓の旅費を送つて貰ひ直ちに米國へ歸る」

▽……「君の父は金持ちか」「シカゴで可成り廣くモーター業を営んで居る」と前提して「自分はコロンビア、ハイスクールを卒業後、ペンシルバニア大學に

入學した、そして將來アメリカの大政治家になる積りだ」と大風呂敷を展げて好人物の遠藤書記を煙に捲く

▽……彼の言語動作から見るに高等教育を受けた者の如くは考へられない、「横濱」とか「仙台」とかの地名を云ふアクセントにどうも支那人臭いなまりが多い

「君は日本語は話せぬ」と聞ても支那語はどうだ」と聞くと「支那語は全然解らぬがフランス語、ドイツ語、スペイン語なれば話せる」と又しても煙にまく

▽……彼は突然蒲團の中に取り上つた、そして急に

自動車と衝突 乗客が負傷

石城郡植田町磯上自動車部運轉手某は十日午前十時頃一人の客を乗せた自動車運轉し同町字道の作地内に走つた際前方より疾走して來た湯本町矢吹自動車部のトラックと正面衝突をなして相方共車體を破壊し乗客の渡邊村字野山野ハツは頭部腰部に打撲傷を負ひ直ちに同町片岡病院に入院した

正當防衛 二笠検事講演

平町十三日會では明日午後七時から常磐銀行樓上に於て例會を開催するが當夜は平區裁判所検事三笠義孝氏の「盜犯等と正當防衛」と題する講演ある由

危険の注意札

平、四倉、植田の各警察では水の誘惑期が近づいたので水泳に危険な場所には一

「水戸へ行く」と云ひ出した「此の病舎はとも汚くて居堪れぬから水戸へ行つて自分の舊師である宣教師ヒロー氏を訪ね電報料を拜借する」といふ、如何にも御尤も未來のアメリカ大政治家の身を横へく平町の行路病舎は餘りにも汚な過ぎる

▽……斯ふして廿錢のパン代と水戸迄の乗車賃を役場から貰つて彼の未來のアメリカ大政治家、はビッコを引き、午後三時の上り列車に乗り幾多の疑問を平町に残した儘でグットバイを告げた。(本社記者)

通話區域 新たに六ヶ所

平郵便局の市外電話通話區域に今回左の六ヶ所を加へられた(かつこ内は料金)

△千葉市(六〇) △千葉縣野田町(五〇) △松本市(一〇〇) △静岡市(一〇〇) △千住町(五五) △蒲田町(六〇)

河田炭礦 従業員を解雇

石城郡田人村河田無煙炭礦では財界不況の爲め經營困難に陥り十日遂に休山し従業員を解雇したので植田署では萬一を慮かり警戒中であるが不穩の形勢はない

繼母斬り 一年の懲役

石城郡湯本町字八仙入山炭礦坑夫中畑金太郎長男武雄(三)は去る三月病氣の爲め東京より歸郷し静養してゐたが繼母橋本ナツ(四)が毎日辛く當る所から遂に同月廿四日繼母の悪口に激怒の餘り鋭利な鉋能を以てナツの首筋に切りつけ重傷を負はせた事件は其後引續き審理中の處此程平區裁判所に於て公判に附され中島裁判長より傷害罪として懲役一年の判決言渡しがあり昨日森岡少年刑務所へ護送された

白三十八圓八十錢、黃三十六圓、最低、白三十四圓六十錢、黃三十一圓、平均、白三十六圓、黃三十五圓、總計、三千三百四十四圓三百四十錢、一萬二千二百六十六圓四十六錢

丹吳氏逝く 前平軍人會長

石城郡赤井村丹吳良吉氏は病氣療養中の處藥石効なく遂に十日午後十一時半逝去

常磐片々

水泳場に「危険」の注意札よ、世相の上にも「危険」の標識札必要なや

愈よ正當防衛「斬捨御免」の新法律實施、強盜や暴力團も命がけのこと、三笠検事の講演聞くべし

實行豫算が外れ繼續事業の繰延べで小名濱築港また減額

内務省の土木關係だけでも失業延人員二百十餘萬人とは誰の罪

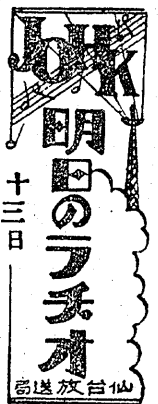
した、十三日午後二時性源寺に於て告別式を執行する等である因に同氏は前の平町在郷軍人分會長としてその進展に貢献から資資性剛直稀れに見る人格者であつた

警中生歸る 警城中學校生徒百五十一名は關西地方の修學旅行を終へ昨日午後七時四十分無事に歸平した

▲出生
△南町七五 當時北海道國籍市元吉 五八石川三郎氏二女止子
△紺屋町一 渡邊儀三郎氏二男直行

▲婚姻
△鎌田町四九 高島マツヨ(二三)石城郡江名町大字江名字北町四五 佐藤富次氏(二九)

御用命通り一戸も折込は百枚に付十錢



明日の天気 十三日 今夜は北の風晴れ明日は南寄りの風所により驟雨

△前九・一〇 料理献立 「運根團子と生姜の清汁」 柴山さだ子発表 日用品値段「夏向子供服既製品」 △前一〇・三〇 講演「職業紹介事業の概況」仙台職業紹介所長中濱俊一郎 △前一一・四〇 経済市況 △正午 時報 △後〇・〇五 音曲「吹き寄せ」春風枝佐松 三升家三喜之助 講演「日本在留三十年のあとを顧みて」アーレン、クライン、フアウスト

俚語

△一、笠濱甚句 齊藤勝雄 たけになりたや金華山竹に新造御舟の捨てし竹舟が出て行く旭が昇る鷗飛び立つ賑やかさ 沖の黒潮矢のやうに早い可愛船頭さんの腕ためし 沖のかもめに潮明開けばわたしたつ鳥浪にきけ △二、大灘ぶし 岸 天星 小蝶駒鳥何んの木にとまる沖の大灘の流れ木に何んさ来たべや大形ぐひにこれも旦那の念ばらし 沖のかもめは嫁とりかもめ 綱なますで濁りざけ 月が出た〜笠がい沖に今の若衆は骨がない

三五濱甚句

岸 天星 一つ歌いませう十五濱甚句地なし節ぶしところぶし尾浦山殿のつき鐘つけば伊達の梁川思ひ出す 名振船頭岸浅れげなせにいわしは色深い △四、灘酒屋唄 松本賢治 関内真風 こゝは播州舞子の濱よ向ふに見ゆるは濱路しま 酒屋さんでは未だ灯が見える、嘸や洗場は冷たからう 目出度々々の若松様よ枝も榮える葉もしげる

追分節唄

三浦松聲 尺八 下山流水 前唄 蝦夷の名所は大沼小沼かみい古舟に登別 城で名高い松前城よ松原つ

本日留三十三の年を回顧してみ

トスアフ・ニイラク・シレーア

さきの五稜 本唄 花の松前紅葉の江差 開く函館桔梗の花 送り 帯も十勝で其のまゝ 室根落石涙は幌泉 〆の事や來仙當時からまゝに去らんとする今日に至るまでの自分の眼にうつた學部仙台のうつりかわりのあと、又在留中日本國民諸氏よりうけたかづ〜のよい印象を感謝するとともにうけた日本國民諸氏の親切を歸米後廣く傳へて永らく日本に居つた御禮に日本親善に少しでもつくしたいと思ふ御別れのごあいさつをかねて

吹き寄せ

春風枝 左松 三升家三喜之助

端唄 かな手本師直顔世にむたいして殿をいさめの松切りやあけてくやしき小夜衣、殿中大さわざ、開く屋敷の無念さに仇まらかねし由良の助お〜い〜親父殿待たんせ〜連れになるイ、ヤおささる参じましょ

蓮根團子と

ミヨウガの清汁

柴山さだ子発表

勤半場切り、九太夫は縁の下おはるは二階でのべ鏡心中見とつけた、次は道行き山科の虚ひ僧姿死出の旅尺八吹いてひう〜儀兵衛が情けに門出のソバヤそこで仇を〜の雪 部々逸「文句入」私の商賣唐辛子屋で御座る「館はさびても右よりもは、三ッ違ひの兄さんとゆうて暮して居る内に、何をくよくよ川端、柳櫻の仲の町いつしか花づくし山茶花櫻か水仙、神田ばやしも勢ひよくいつも七色で苦樂する 野球節 野球戦今日が最後の決戦とふれ〜の應援でピッチャーキヤッチャが勇ましくなげたボールはホームラン優勝旗手に持ち笑ひ顔おやうれしね、 球づくしあなたの道樂は球俱樂部、ヨセ球、ヒキ球、シネリ球、なかにタテキユーカラクシコンふろつくがとりもつ仲じやものおやうれしね

趣味講座

酒のローマンス 農學博士 住江金之

住江博士は東大農學部講師で醸造學の專家として知られてゐます 私は醸造學を専門とする關係上二十年前から酒の故郷來歴に關する資料を蒐集して居りますのでその資料を科學的立場から考察しますと種々の新事實が明瞭と

再び鍋に入れ鹽と醬油とで味を調へた所へ前に用意致しました團子とミヨウガとを入れて腕に盛り附けます 時計環 常盤屋 平電三三九

無料 檢眼 TOKIWAYA 眼鏡部 電話三三九 常盤屋時計店 無料檢眼開設致シマシタ 専門眼科醫師擔任 御客様本位 良品 商品 親切 即時 示度 近視 老視 乱視 斜視 遠視 遠見視力検査表 を無代で進呈!!

RESTAURANT 丸昌ホール 公衆大席場 福島縣平町 電話四三九番

森永モルトコーヒー 百グラム一罐 卅五錢 目丁四平 ヤトモツマ 番四一二話電

外務社員 招聘

保険は 人類相互扶助に因を發し一家の安定幸福を増進せしむる唯一の目的であります

保険は 何れの御家庭にも一日も缺く可らざる武器の一つであります。殊に現在の如き緊縮の時代に於て貯蓄又は保證として最良手段であります

保険は 今や國家に異數なる勢力を有し、數年ならずして財界の霸王となることを信じています

生命保険事業は單なる營利的事業ではありません、此れは 世人をして經濟的安心立命の道に導く天職 であり、實に立派な職業であります

従つて之れに従事する社員は街頭に立つて世人に向へ勇敢に精神的安心立命を説く宗教家や牧師と同じ傳導者であります。故に不斷 社會民衆に經濟的安心立命を説く 決心を以て勇敢に此の事業に當つたならば必らず將來感謝を以て報いらる可きものと思ふのであります

我が社は共存共榮至誠實行を本旨として常に堅實無比の經營に依つて 最優最大の會社で 且つ創立の古い永い經驗と經綸を有し基礎頗ぶる磐石財力内容共に充實して居つて 殊に約款の寛大支拂の簡易 眞に加入者本意の理想的保險であります

皆さん方又は御知り合の内で此高尚偉大なる業務を了解せられ進んで外務に當り一身を樹て様と 御希望の方は男女に拘らず至急御來談を御願いたします。

(年齢二十五歳以上)
(五十歳マデ)

福島縣石城郡平町四丁目四番地

日本生命保險株式會社

平代理店主 志賀盛榮

丸一魚問屋 (電話二二三番)

氷水開業廣告

氷水を相始めました、本年は左の如く値下げを斷行しましたから多少に不拘御用命御引立の程を願ひ上げます

氷水	四錢	氷あつき	十錢
同いちご	八錢	同しら玉	十錢
同れもん	八錢	同ラムネ	十五錢
同ぶどう	八錢	同ラムネ	十五錢
アイスクリム	一ぱい	一ぱい	十五錢
あづきアイス	一ぱい	一ぱい	十五錢
ミルクアイス	一ぱい	一ぱい	十五錢
氷セイキ水	一ぱい	一ぱい	十五錢

御注文は電話三〇五番へ
出前迅速 藤 平町字二丁目

時計とメガネ販賣

修理品の御用命は是非御願致します

親任責任保証

ダイヤ堂時計店

平町驛前通り

浪曲界巨頭

東家宗本家

東京樂遊師 外一門 若手總出演

當る六月十四日、十五日二日間

毎夜午後五時開場

入場料 大々の時節柄大勉強

驚勿れ 大人 金三十錢

聚樂館

夏!!

家庭用品

食卓覆ひ はちふた

カーンテ すだれ

是非御來店を

和久井屋 漆器店

平町壹町目 電話四〇五番



理想的耐水耐熱接合劑

キングパスト

水が微温湯で溶せばすぐ使へる簡單な膠着劑

一名コナニカワ

四季を通じて一度ついたら膠着力は絶對的です

理想的完全耐水耐熱の可驚威力を發揮し防腐の効果著し

小野屋藥店 電話一四四番

二十日よ此の名玉篇

日活特作時代劇 高橋壽康監督作品

はえろ鐵平

清川壯司 高勢實 竹久津子

從來の幕末物と見解を新にせる珠玉篇 辻吉郎監督作品

維新暗流史

澤田清 梅村蓉子……主演

松竹キネマ特作映畫

黄昏の誘惑

栗島すみ子主演 池田鏡信監督

耳鼻咽喉科専門

場所 (舊診療所裏通り)

合津醫院

平町仲田町(電話五五九)

父丹吳良吉 病氣の處療養相

不叶十日午後十一時卅分死去仕候

間此段御通知に代へ謹告仕候

追而葬儀は十三日午後二時途中葬列を廢し平町性源寺に於て告別式執行仕候

六月十一日

石城郡赤井村

男 丹原忠雄 丹原英夫

親戚總代 丹柏岩 丹吳平